

地域・社会とともに

野村不動産グループでは、企業市民としてより良い地域・社会づくりに貢献したいと考えています。私たちの事業は、地域・社会の皆さまに支えられています。事業を通じて地域・社会とともに発展したいという想いのもと、子どもたちの教育・文化支援などさまざまな活動を行っています。

2011年度活動ピックアップ

東日本大震災復興支援として、「東日本大震災復興支援コンサート」や「物産展」などを開催しました。今後も引き続き復興支援に取り組んでまいります。

また、事業を通じて地域・社会とともに発展していくことを目指し、相模大野駅前再開発プロジェクトにおける「相模大野宣伝部」、国分寺市立いずみホールにおける「いずみ@あそびあーと」など、地域との共生に注力しました。

東日本大震災復興支援

「東日本大震災復興支援コンサート」を開催

野村ビルマネジメントは、2012年8月、「国分寺市立いずみホール」（東京都国分寺市）において、東日本大震災復興支援を目的としたコンサート『国分寺 Midsummer Jazz Day～Sing Swing Sing～』を開催しました。“音楽でつなぐ絆”をテーマに、小・中学生の吹奏楽バンドやプロのジャズバンドなどによる演奏を行い、被災地から同市内に避難されているご家族を含む、多数の方に



小学生バンドの演奏

ご来場いただき、義援金付入場券の販売や募金活動を通じて、総額200,813円の義援金を寄付しました。

東日本大震災の遺児・孤児へのスポーツ支援

メガロスは、2012年6月25日より、東日本大震災の遺児・孤児への支援として、同社が運営するすべてのキッズスクールの無料開放を行っています（2015年5月末までを予定）。この取り組みには、一般社団法人日本フィットネス産業協会加盟の1,400クラブのうち557のクラブが参加しています。

物産展および募金活動の実施

NREG東芝不動産では、テナント商店会と共同で開催する「東芝ビル夏まつり」において、2011年に引き続き、東日本大震災復興支援として、被災地の特産品の販売と募金活動を実施しました。約3,500人の皆さまにご来場いただき、募金は認定NPO法人を通じて全額寄付しました。

また、「新宿野村ビル」においても、2012年5月および9月に、東北地方の「観光物産展」を開催しました。

被災者への優先雇用の実施

野村リビングサポートでは、被災された方々の支援を目的として、優先的に首都圏の住み込みの住みいるサポーター（管理員）の募集を行い、2物件で採用しました。

ボランティア休暇制度

野村不動産では、ボランティア休暇制度を設置し、被災地の復興に向けて社員自らが社会貢献活動に取り組むことを応援しています。

地域・社会との共生

相模大野宣伝部の取り組み

野村不動産では、「相模大野駅前再開発事業」（神奈川県相模原市）の大型商業棟開発において、地域のNPOなどと協力し、「相模大野宣伝部」プロジェクトを推進しています。

これは地域住民とともに相模大野の魅力を再発見・発信する場となっており、「未来の相模大野」を語る100人ワークショップや、相模大野の街と人をテーマに市民が街の広告を作成する「広告制作課プロジェクト」など、地域コミュニティの活性化に取り組んでいます。URL: <http://www.sagamiono-sendenbu.com/>



「相模大野宣伝部」プロジェクト

「第4回ビオトープ顕彰」において「地域貢献賞」「CSR特別賞」を受賞

横浜ビジネスパーク(YBP)は、2012年6月、NPO法人日本ビオトー

ブ協会が主催する「第4回ビオトープ顕彰」において、「地域貢献賞」「CSR特別賞」を受賞しました。これは、YBPIに常設されている「ビオトープ」および定期的に開催する「ビオトープ観察会」が評価されたものです。

野村不動産グループでは、YBPにおいて、地域に密着したビル運営を目指しており、「ホテルがすむ街づくり展」や地元の小学校・保育園の防犯・防災支援など、さまざまな取り組みを行っています。

モリシア津田沼にて「ツダトモプロジェクト」を推進中

ジオ・アカマツが運営を行う商業施設「モリシア津田沼」(千葉県習志野市)では、地域住民が気軽に集まれる場となることを目指し、参加・体験型のイベント「ツダトモプロジェクト」を企画開催しています。子どもたちが不要となったおもちゃを交換し合う「かえっこバザール」はリサイクルの場として地域に定着しており、子どもたちがリサイクルを学びきっかけにもなっています。



「かえっこバザール」で、おもちゃをリサイクル

「日本橋室町野村ビル」における取り組み

野村不動産では、地域の皆さまに「江戸・歌舞伎・落語」などを楽しんでいただく「江戸遊学」講座を開催し、「日本橋室町野村ビル」(東京都中央区)を地域コミュニティの拠点として活用しています。

また、地元商店街や近隣企業とともに、毎年7月に「名橋『日本橋』を洗う会」に参加し、地域の一員として、日本橋エリアの活性化に貢献しています。

社会貢献活動

「オハナ平塚桃浜」が「津波避難ビル」に指定

分譲マンション「オハナ平塚桃浜」(神奈川県平塚市)は、神奈川県平塚市の「津波避難ビル」に指定されました。「津波避難ビル」とは、大津波警報が発表された時から警報が解除されるまで、地域住民が緊急かつ一時的に避難できる場所を指し、災害時には、約900名の市民の方が避難することができます。



「津波避難ビル」に指定

ポスト団塊ジュニア世代会議「PDJ-Lab」を展開

野村不動産では、社内外のポスト団塊ジュニア世代(現在26~36歳)を中心とした会議「PDJ-Lab」をWeb上で展開しています。この取り組みは、

ポスト団塊ジュニア世代のより良い暮らしと住まいについて考える視聴者参加型会議です。

URL: <http://www.pdj-lab.jp/>



「PDJ-Lab」

「第1回 薬物乱用防止キャンペーンin横濱」への協賛

野村不動産は、2012年7月から9月にかけて実施された「第1回薬物乱用防止キャンペーンin横濱」に協賛しました。

当キャンペーンは、社団法人横浜市薬剤師会と横浜薬科大学が中心となり、若い世代への啓発を目的として開催したものです。

「国分寺市立いずみホール」における次世代育成活動

野村ビルマネジメントは、自社で管理運営を行う「国分寺市立いずみホール」において、2011年度より『どきどきワクワクアート体験 いずみ@あそびあーと』を定期的で開催しています。地域の子もたちとその若い親世代を対象とし、プロのアーティストによるアート体験を通して、心の交流や感性を育むことを目的とするものです。

加えて、2012年度には、NPO法人子ども劇場東京都協議会の協力を得て「いずみ@を100倍楽しむ会」を設立し、子どもたちと一緒に地域で文化活動を楽しむグループづくりの支援を行っています。

今後も「文化豊かなまちづくり」を市民の皆さんと協働で推進していきます。

